

令和3年度 岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室  
「研究支援員事業」募集要項

1. 概要

出産<sup>※1</sup>・育児<sup>※2</sup>・介護及び看病<sup>※3</sup>を理由に、研究時間の確保が困難な教員および非常勤研究員を対象に、研究者の指示の下で研究補助業務に従事する研究支援員を配置する「研究支援員事業」を実施しています。

※1 出産：妊娠中の者。

※2 育児：小学6年生までの児童を主として養育している者。

※3 介護及び看病：要介護者・要看病者の家族を主として介護・看病している者。

2. 利用対象者

本学と雇用関係にある常勤の教育職員、非常勤研究員及び契約職員（特別契約職員にあつては教育職員に限る）のうち、出産・育児・介護及び看病により研究時間の確保が困難な者。

原則として、産前産後休暇・育児休業・介護休業中は研究支援員事業の利用は認めておりません。特別な事情があつて利用を希望される方は男女共同参画室までご相談下さい。

また、年間500万円以上の研究費（人的支援にかかる費用を含める）を獲得あるいは付与されている方は対象になりません。

3. 支援期間

(1) 支援期間は、令和3年4月以降最長1年間（年度内の期間）としますが、研究支援員の雇用に関する手続きが遅れた場合は開始時期が遅れることがあります。

(2) 支援期間終了後に本事業の継続利用を希望する場合は、当該期間の利用者募集時に再度申請して下さい。なお、本事業による支援期間は、申請理由ごとに通算36ヶ月を上限としますが、申請理由によっては、上限を超えて支援を認める場合があります。

4. 支援内容等

(1) 研究活動に必要な研究補助業務（実験補助、研究データ分析、統計処理、資料作成、文献調査等）に従事する研究支援員の雇用に関する費用を助成します。（TA業務等は除く）

(2) 支援時間は週10時間を上限としますが、予算の都合により削減する場合があります。

5. 申請手続き

(1) 申請締切日までに以下の申込フォームから申請してください。

申込フォーム：<https://www.okayama-u-diversity.jp/form/6026/>

証明書：該当する書類を申込フォームからアップロードしてください。

※1 出産：母子手帳表紙の画像

※2 育児：児童の生年月日を証明できるもの（健康保険証もしくは住民票）の画像

※3 介護及び看病：市町村による要介護認定等を証明できるもの（介護保険被保険者証等）、もしくは家族の入院や疾病状況を証明、あるいは説明できるもの（診療費の領収書等）の画像

## (2) 申請締切日

希望する利用開始日から遡って、3ヶ月前の月末（土日祝日／夏季一斉休業及び年末年始休業の場合、その前日）を締切日とします。以下を参照してください。

希望する利用開始日：例	申請締切日
令和3年4月1日～	令和3年1月29日（金）
令和3年5月1日～	令和3年2月26日（金）
令和4年3月1日～	令和3年12月28日（火）：年度内最終締切日

なお、予算の状況によっては募集を終了している可能性がありますので、申請前には募集の有無について以下の Web サイトにて確認して下さい。

<https://www.okayama-u-diversity.jp/grant-support-activities/research-support-staff/>

## 6. 選考と決定

- (1) 選考は、男女共同参画室において書類審査及び面接審査を行います。ただし、継続申請者においては、面接審査を省略することとします。面接審査の日時については、申請締切後改めて男女共同参画室よりお知らせします。（面接時間：1名20分程度）
- (2) 利用の可否及び支援時間を決定し、申請者に通知します。

## 7. 研究支援員の選考

- (1) 利用者が研究支援員を選考後、採用手続きするものとします。その際、男女共同参画室が運営している求人登録バンク※4を利用することができます。また、本学在籍中の学部生・院生を研究支援員として雇用することもできますが、その場合は、以下の事項に注意して選考を行って下さい。
  - (a) 学生としての本分遂行に支障がないこと。
  - (b) 指導教員の下承を得ていること。
  - (c) 履修登録科目と重複しない時間帯に勤務すること。
  - (d) すでに RA あるいは TA として雇用されている学生の場合、RA あるいは TA としての雇用と研究支援員としての雇用との合計勤務時間が週 19 時間以内であること。

※4 求人登録バンクについて

：研究支援員の人材確保のため、男女共同参画室では求人登録バンクを運用しておりますので、ご活用下さい。

参考：<https://www.okayama-u-diversity.jp/grant-support-activities/recruitment-bank/>

## 8. 報告等

事業利用終了後（最終提出締切：令和4年3月31日（火））、事業利用報告を男女共同参画室まで提出して下さい。なお、本事業利用により得た研究成果を発表する場合は、その旨、記載をお願いします。（記載例：「この成果は、岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室研究支援員事業の支援を受けたものです。」「The results of this research are funded by Okayama University Assignment of Research Support Staff.」）

### (1) 提出書類

- ・「研究支援員事業」成果報告書（様式1）

### (2) 提出先

岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室 宛

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

E-mail : [sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp)

## 9. 個人情報の取扱い

本事業実施により取得する個人情報は、選考及び研究支援員業務にのみ使用します。

## 10. 問い合わせ先

岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

TEL : 086-251-7011

E-mail : [sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp)